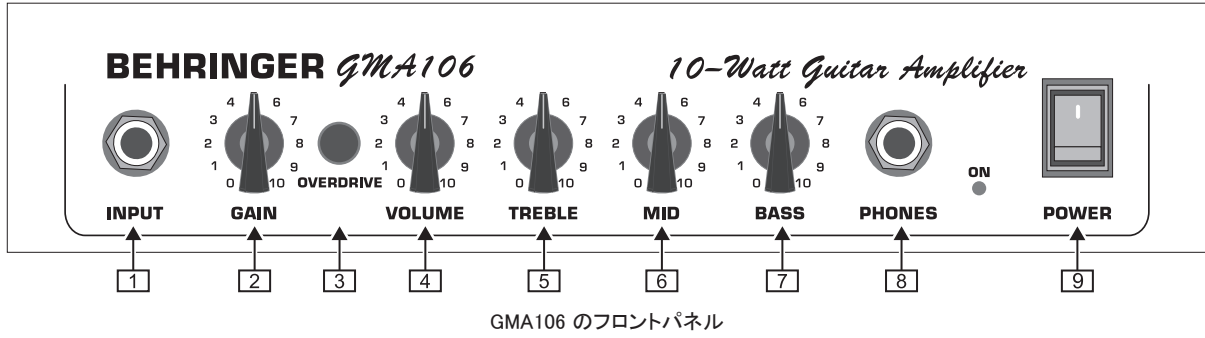


コントロールパネル



- 1 INPUT: ギターをこの 6.3 mm モノラルフォンジャック端子に接続します。
 - 2 GAIN: プリゲインレベルの調節を行います。オーバードライブをオンにしている場合は、その歪み量をこれで調節することができます。
 - 3 OVERDRIVE: ゲインを上げ、歪みを増やすオーバードライブ機能をこれで起動させることができます。
 - 4 VOLUME: アンプの音量を調節します。
 - 5 TREBLE: ギター信号の高音域の周波数調節を行います。
 - 6 MID: ギター信号の中音域を調節します。
 - 7 BASS: ギター信号の低音域の周波数調節を行います。
 - 8 PHONES: ヘッドフォンをこの 6.3 mm ステレオフォンジャック端子に接続します。スピーカーはこれに応じて自動的にミュート状態に切り替わります。
 - 9 POWER: アンプに電源を投入します。本機を電源コンセントに接続する際には、必ず POWER スイッチを「オフ」にしておいてください。
- 注意: POWERスイッチを切っただけでは、電源が完全に切れたことにはなりません。装置の電源を完全に切る場合は、電源コードをコンセント(主電源)から抜いてください。装置を使用する際は、電源ケーブルが完全な状態であることをご確認ください。長い間本装置を使用しない場合は電源コードをコンセント(主電源)から抜いてください。

保証

当社製品に関する最新の保証条件は当社ウェブサイト <http://www.behringer.com> 上にてご覧ください。

テクニカルデータ

出力レベル	10 W (RMS)	
スピーカー	6.5", 8 Ω	
供給電圧	米国/カナダ	120 V~, 60 Hz
	ヨーロッパ/英国/オーストラリア	230 V~, 50 Hz
	中国	220 V~, 50 Hz
	オーストラリア	220 V~, 60 Hz
	日本	100 V~, 50/60 Hz
	一般輸出用モデル	120/230 V~, 50/60 Hz
消費電力	13 W	
外形寸法 (高 × 幅 × 奥行き)	ca. 280 mm x 285 mm x 180 mm	

BEHRINGER 社は、最高の品質水準を保つ努力を常に行っています。必要と思われる改良等は、事前の予告なしに行われますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違する場合がありますが、あらかじめご了承ください。

- 電波の強い放送局や高周波音源の範囲内では、音質が減退する可能性があります。その場合は、送信機と機器の距離を離し、すべての接続にシールドケーブルを使用してください。

注意!

- 過大な音量は聴覚障害やスピーカーの故障原因となる恐れがあります。本装置に電源を投入する際には、VOLUME コントローラーを左端まで廻しておいてください。常時、適正な音量維持を心がけてください。

GUITAR AMPLIFIER GMA106

安全にお使いいただくために



このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が通じています。手を触れると感電の恐れがあります。



取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

注意


- ☞ 感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。製品内部には手を触れないでください。故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。
- ☞ 火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。
- ☞ これらの指示は、資格のあるサービス技術者に向けたものです。感電の危険を防ぐため、有資格者以外は、装置の操作方法に記載された内容以外の整備は、行わないようにしてください。修理は、資格のあるサービス技術者のみが行うようにして下さい。

WARNING

THIS EQUIPMENT IS CAPABLE OF DELIVERING SOUND PRESSURE LEVELS IN EXCESS OF 90 dB, WHICH MAY CAUSE PERMANENT HEARING DAMAGE.

ja



- 1) 取扱説明書を通してご覧ください。
- 2) 取扱説明書を大切に保管してください。
- 3) 警告に従ってください。
- 4) 指示に従ってください。
- 5) 本機を水の近くで使用しないでください。
- 6) お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
- 7) 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
- 8) 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
- 9) 二極式プラグおよびアースタイプ（三芯）プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついていますが、これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。
- 10) 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分ご注意ください。
- 11) すべての装置の接地（アース）が確保されていることを確認して下さい。
- 12) 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに手に届く場所に設置して下さい。
- 13) 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。
- 14) ート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用する際の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。
- 15) 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 16) 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。